

高次脳機能障害に関する相談実績（令和6年4月から令和7年1月まで分）

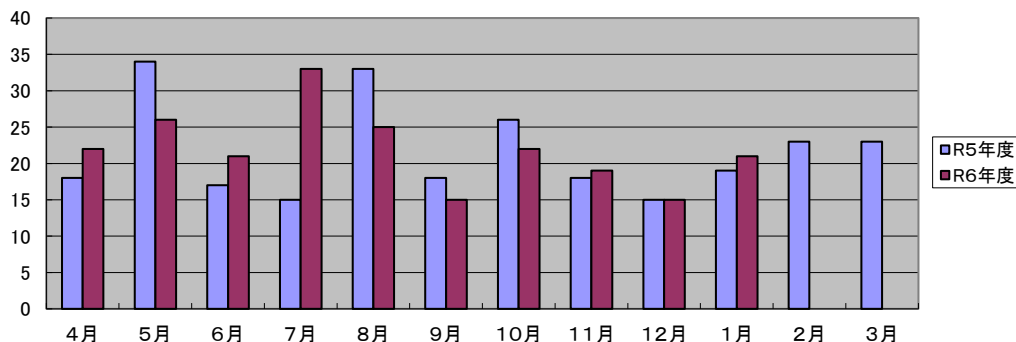
資料 2 - 2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談対応件数	40	39	31	50	38	25	37	40	34	35	0	0	369
内訳													
新規	22	26	21	33	25	15	22	19	15	21			219
継続	18	13	10	17	13	10	15	21	19	14			150

R5年度 1月まで	R5年度 比 %
375	98.4
213	102.8
162	92.6

新規相談受付件数

【総数 219 件】

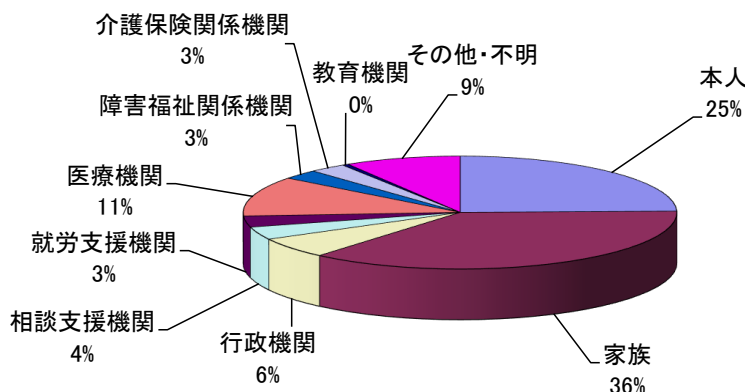


〔新規相談受付件数について〕

令和6年4月から令和7年1月までの累計件数は、前年同月時点とほぼ変わらず。（R5:213件、R6:219件）

※令和元年から令和5年度まで減少傾向にあったが、令和5年から令和6年度は横ばい

相談者（新規相談）



○相談者について

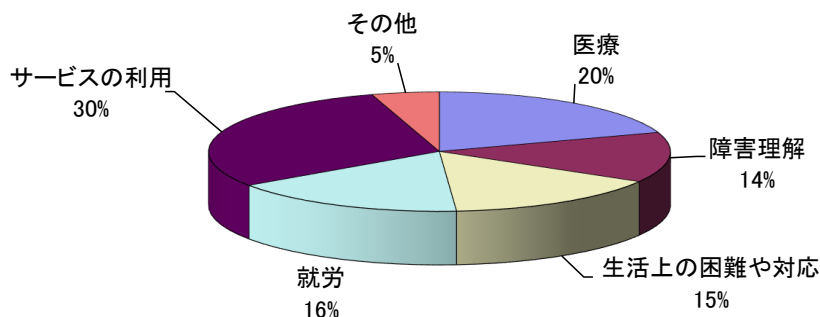
令和6年4月から令和7年1月までの累計では、昨年度同期と比較し、家族からの相談の割合が増加し、行政機関、相談支援機関、障害福祉関係機関が減少
「その他」は企業や、他県のコーディネーター

〔R5からR6の数値変化〕

家族：31%→36%
行政機関：10%→6%
相談支援機関：6%→4%
障害福祉関係機関：7%→3%

相談内容（新規相談）

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



○相談内容について

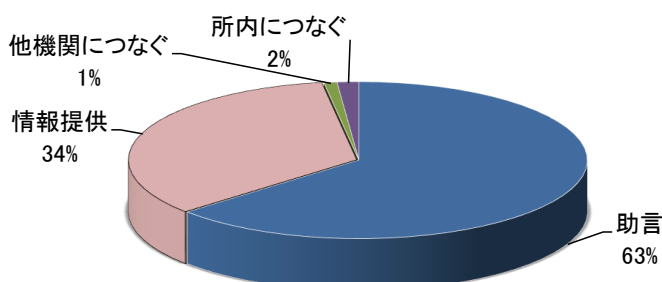
令和6年4月からR7年1月までの累計では、昨年度同期と比べて、「医療」、「生活上の困難や対応」の割合が増加し、「サービスの利用」が大幅に減少。

〔R5からR6の数値変化〕

医療：12%→20%
生活上の困難や対応：11%→15%
サービスの利用：42%→30%

対応（新規相談）

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



○対応について

令和6年4月から令和7年1月までの累計では、昨年度同期と比べ、「情報提供」の割合が増えた（R5:29%→R6:34%）。

「助言」と「情報提供」を合わせると97%で昨年とほぼ同じ水準